

平成23年度 特定健診のお知らせ

「特定健診」は、**40歳から74歳までのすべての方を対象に受けることをおすすめしています**。町では国民健康保険加入者の方を対象に健診を行っています。健診はご自身の身体や生活習慣を見直す良い機会です。健康のために、年1回は健診を受けましょう。

※国民健康保険以外の方は、ご加入の医療保険者へお問い合わせください。



● 町で行っている健診は、**集団健診と個別健診**があります。

集団健診

集団健康スクリーニング

日程：6月14日(火)～21日(火) ※土日除く
会場：保健センター

個別健診

医療機関健診

日程：7月1日(金)～9月30日(金)
* 町内の医療機関で受けられます。

* 2月に実施した「平成23年度健診等申し込み」にて、**集団健スクリーニング**または**医療機関健診**をお申し込みの方には、後日、受診案内を送付します。詳細につきましては、案内通知にてご確認ください。

* 人間ドックを予定されている方には、個人で医療機関に申込みをしてください。**国保年金係**で補助制度があります(日帰り15,000円、1泊30,000円)ので、受診後に申請をしてください。申請には結果票(写)と領収書の提出が必要です。

● 健診内容と健診一部負担金について

健 診 の 内 容	一部負担額
基本健診：問診、身体計測(身長、体重、BMI、腹囲)、身体診察、血圧 尿検査、血液検査(脂質、肝機能、代謝系)	500円
基本健診 + 心電図	1,000円
基本健診 + 眼底検査	800円
基本健診 + 心電図 + 眼底検査	1,300円
大腸がん検診(便潜血反応検査) ※希望者	500円
前立腺がん検査(PSA) ※55～74歳までの男性で希望者	500円

● 平成23年度 健診一部負担金の免除(無料)について

一部負担金が免除(無料)される方は下記のとおりです。

- ① 昭和17年4月1日以前に生まれた方 (70歳以上の方・今年度70歳になる方も含む)
- ② 65歳以上で障害の認定により後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方 (免除申請が必要です)
- ③ 生活保護法(昭和25年法律第144号)の規定による生活保護を受けている世帯に属する方 (免除申請が必要です)
- ④ 当該年度分町民税非課税世帯に属する方 (免除申請が必要です)

○ 免除申請の方法について

- ・上記の①に該当する方は、生年月日で判断させていただくため、申請の必要はありません。
- ・上記の②～④に該当する方は、受診日前日までに免除申請の手続きをしてください。

申請受付：6月10日(金)より、保健センター(役場左隣り)窓口で受付を開始します

受付時間：平日 午前8時30分～午後5時15分まで 持ち物：印鑑

※ 健診当日の免除申請の受付・免除券の発行はできませんのでご了承ください。

問 住民福祉課 保健予防係(保健センター内) ☎62-9134

平成23年度 長寿医療健診について

● 対象：後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方

● 町で行っている健診は、集団健診と個別健診があります。

集団健診

集団健康スクリーニング

日程：6月22日(水)～24日(金)
会場：保健センター

個別健診

医療機関健診

日程：7月1日(金)～10月31日(月)
* 町内の医療機関で受けられます。

- * 2月に実施した「平成23年度健診等申し込み」にて、**集団健スクリーニング**または**医療機関健診**をお申し込みの方には、後日、受診案内を送付します。詳細につきましては、案内通知にてご確認ください。
- * 人間ドックを予定されている方には、個人で医療機関に申込みをしてください。**保健予防係**で補助制度があります（日帰り15,000円、1泊30,000円）ので、受診後に申請をしてください。申請には結果票（写）と領収書の提出が必要です。

● 健診内容と健診一部負担金について

健 診 の 内 容	一部負担額
基本健診：問診、身体計測（身長、体重、BMI、腹囲）、身体診察、血圧 尿検査、血液検査（脂質、肝機能、代謝系）	無 料
基本健診 + 心電図	
基本健診 + 眼底検査	
基本健診 + 心電図 + 眼底検査	
大腸がん検診（便潜血反応検査） ※希望者	

健診申し込みをまだされていない方で、健診を希望される方は、お申し込みください。

問 住民福祉課 保健予防係（保健センター内） ☎62-9134

健康ふじみ21 歯の健康推進チームだより

教えて！ 知って得する歯の健康マメ知識 ⑪

今回は、小学校の先生のこんな質問について、歯科医師に聞いてみました。

Q：前任校は外国籍児童の多い小学校でしたが、その子たちの歯のケアがすばらしくほとんどきれいな歯の児童ばかりでした。海外の予防歯科や治療の状況について日本との違いについて教えてください。（アメリカでは歯科治療は保険外だと聞いたことがあります…）

A：確かにテレビや映画などで欧米のスポーツ選手や俳優の口元をみると歯並びもよくまっ白できれいな歯の人が多いような気がします。

歯並びについては骨格的にもわれわれ日本人より条件がよいのかも知れませんが、昔から八重歯はドラキュラの歯ということで知られる風習なので積極的に歯科矯正をするようです。また、日本人の歯は、欧米人のまっ白な歯に比べてすこし黄色いのは普通です。

アメリカでは、むし歯予防のために水道水にフッ素が添加されているので歯質が強いと思われれます。また、日本と違い国民皆保険でないため歯科治療費はびっくりするくらい高額です。そのためにブラークコントロールを徹底してむし歯や歯周病の予防を心がけていると思われれます。



問 健康ふじみ21 歯の健康推進チーム事務局 住民福祉課 保健予防係（保健センター内） ☎62-9134